

# 平成25年度 少子化対策関連予算のポイント 57億円 (平成24年度当初予算 55億円)

～ こどもを生み育てやすい環境づくりに向けて ～

## ●ライフステージに応じた総合的な少子化対策の推進

【予算額】 H24当初 5,460,601千円→H25当初 5,672,072千円

### 結婚

15,066千円

結婚を望む独身男女の出会いのきっかけづくりを応援

出会いのきっかけ応援事業費

(12,899千円→15,066千円)

- 出会いと結婚を応援するリーフレットの作成
- 市町村等が行う出会いのイベントへの助成 ※3,000千円→4,500千円
- 県主催の交流会の開催

- 婚活サポーター活動の促進 ※サポーターがいない地域を中心とした新たなサポーターの養成など



### 妊娠～出産期

352,650千円

県民だれもが安心して、妊娠・出産できる環境づくり

不妊治療費助成事業費

(52,151千円→44,746千円)

- 特定不妊治療費の助成

周産期医療体制整備事業費

(96,110千円→170,439千円)

- N I C U、G C U等増床のための機器・施設整備
- N I C U入院児の円滑な在宅療養移行への支援
- 分娩手当、N I C U新生児担当医手当支給医療機関等への助成 など

母体管理支援事業費

(6,417千円→14,418千円)

- 早産予防を目的とした妊婦健康診査の検査項目の拡大
- 早産予防のための妊婦医学的管理の標準化 など

女性の健康づくり応援事業

(1,988千円→2,092千円)

- 不妊専門相談センターによる不妊の専門相談 など



### 子育て期

4,877,402千円

子育てに孤立感や不安感を持つ家庭への支援

子育て支援推進事業費補助金

(19,000千円→209,535千円)

- ※メニューの追加
- 地域子育て支援センターの機能の充実や環境改善への助成
- 子育てサークルのイベント開催への助成
- 県が後援するイベントでの臨時託児への助成 など



多子(3子以降)世帯への支援

こうち木の住まいづくり助成事業費

(0千円→3,520千円)

- 第3子(中学生以下)がいる子育て家庭に対する補助率の加算

乳幼児医療費補助金

(439,584千円→428,848千円)

- 第3子以降の就学前の幼児の医療費の原則無料化

多子世帯保育料軽減事業費補助金

(103,459千円→103,065千円)

- 第3子以降3歳未満児の保育料の無料化(軽減)



子どもの成長・発達への支援

健やかな子どもの成長・発達支援事業費

(0千円→14,026千円)

- 未受診児を対象とした広域健診の実施
- 乳幼児健診受診促進事業費補助金 など

働きながら子育てを行う家庭への支援

保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金

(0千円→212,039千円)

- 保育士の確保を促進するため、保育士の処遇改善に取組む私立保育所への助成

保育サービス促進事業費

(759,869千円→851,859千円)

- 小規模な保育事業とともに一時預かりなどを組み合わせた多機能な保育事業への助成 ※1カ所→2カ所

放課後子どもプラン推進事業費

(416,132千円→380,363千円)

- 安全安心な居場所づくりと様々な体験・交流・学習活動の機会を提供する放課後学びの場の定着と充実

次世代育成支援事業費

(8,580千円→7,051千円)

- 次世代育成支援に取り組む企業の認証や仕事と家庭の両立の推進 など



### 広報啓発

31,748千円

少子化対策県民運動推進事業費 (10,632千円→10,020千円)

- 子育て応援キャンペーンと子育て応援フォーラムの一体的な実施

結婚や子育てに希望の持てるあたたかな社会

- こうち子育て応援の店の推進 など



子育て家庭等の経済的負担の軽減 (一部再掲) 2,743,390千円

妊婦健康診査支援基金事業費 (151,780千円→44,995千円)

子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業費 (462,866千円→144,901千円)

多子世帯保育料軽減事業費補助金 (103,459千円→103,065千円)

ひとり親家庭医療費助成事業費補助金 (267,167千円→287,407千円)

不妊治療費助成事業費 (52,151千円→44,746千円)

乳幼児医療費補助金 (439,584千円→428,848千円)

児童手当費 (1,785,423千円→1,685,404千円)

こうち木の住まいづくり助成事業費 (0千円→3,520千円)